

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり5.06人の報告があり、前週と比べてやや減少しましたが、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は7件報告されています。

小児や高齢者、免疫力の低下している方では重症化する場合があるため注意が必要です。引き続き、感染予防対策を心がけましょう。

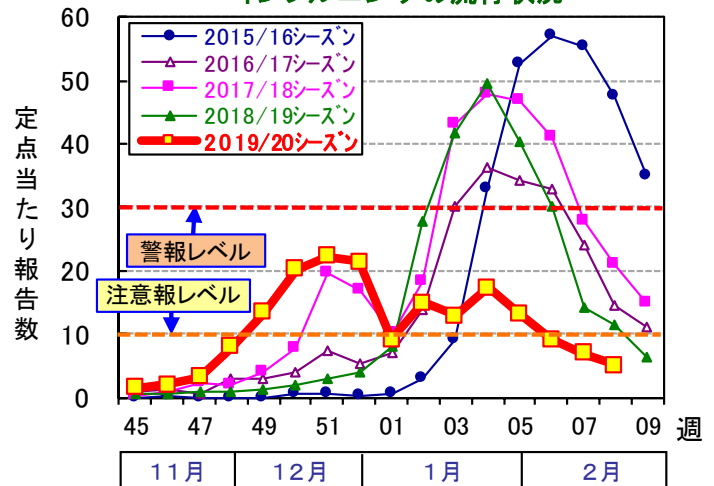
2. 感染性胃腸炎

定点当たり6.04人の報告がありました。また、感染性胃腸炎の集団発生が2件報告されており、高齢者施設、保育園や幼稚園などの施設では、特に注意が必要です。

3. 梅毒

2件の報告があり、今年の累計は19件(男性11件、女性8件)となりました。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	182	5.06	20.72	◇	小児科	流行性耳下腺炎	2	0.09	0.38	◇
	咽頭結膜熱	9	0.39	0.23	◇	眼科	RSウイルス感染症	12	0.52	0.32	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.26	3.17	◇		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	◇
	感染性胃腸炎	139	6.04	7.68	◇	眼科	流行性角結膜炎	4	0.50	0.43	◇
	水痘	10	0.43	0.30	◇	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	◇
	手足口病	3	0.13	0.24	◇		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	◇
	伝染性紅斑	4	0.17	0.41	◇		マイコプラズマ肺炎	5	0.71	0.09	◇
	突発性発しん	10	0.43	0.29	◇		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	ヘルパンギーナ	-	-	0.06	◇		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.94	◇

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	18	男性(40歳代)、女性(80歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	3	男性(50歳代)・推定感染地域: 国外、男性(80歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	4	女性(10歳未満)、女性(70歳代)
5	梅毒	2	19	男性(20歳代)、女性(40歳代)
5	百日咳	2	12	男性(10歳代)、女性(60歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第4週 第5週 第6週 第7週 第8週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺 炎	クラミジ ア肺炎	(感染性胃 腸炎) (ロタウイ ルス)
			639 493 339 257 182	14 13 8 11 9	38 61 41 45 52	206 179 161 139 139	16 4 17 3 10	1 3 - 1 3	10 12 10 12 4	6 2 5 9 10	1 - 1 - -	1 1 - - 2	4 10 11 7 12	- - - - -	1 4 7 1 4	- - - - -	- - - - -	3 2 2 2 5	- - - - -	- - - - -
定点 当 た り	広島市	第4週	17.27	0.58	1.58	8.58	0.67	0.04	0.42	0.25	0.04	0.04	0.17	-	0.13	-	-	0.43	-	-
		第5週	13.32	0.54	2.54	7.46	0.17	0.13	0.50	0.08	-	0.04	0.42	-	0.50	-	-	0.29	-	-
		第6週	9.16	0.33	1.71	6.71	0.71	-	0.42	0.21	0.04	-	0.46	-	0.88	-	-	0.29	-	-
		第7週	6.95	0.46	1.88	5.79	0.13	0.04	0.50	0.38	-	-	0.29	-	0.13	-	-	0.29	-	-
		第8週	5.06	0.39	2.26	6.04	0.43	0.13	0.17	0.43	-	0.09	0.52	-	0.50	-	-	0.71	-	-
	全国	第6週	9.04	0.45	3.56	6.35	0.39	0.15	0.40	0.29	0.02	0.05	0.32	-	0.41	0.01	0.02	0.29	-	0.03
		第7週	7.49	0.38	3.26	5.73	0.37	0.12	0.31	0.29	0.02	0.05	0.27	-	0.41	0.02	0.02	0.29	-	0.06

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) 咽頭炎 鼻炎	8	女	2020/01/19	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	1	男	2020/01/13	糞便	ノロウイルスGⅡ
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 咽頭炎	4	女	2020/01/14	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患	嘔吐 腹痛	5	男	2020/01/19	直腸拭い液	ノロウイルスGⅡ
その他の疾患	発熱(38.8) 上気道炎	0	不詳	2019/11/21	咽頭拭い液	RSウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

★感染症対策について

季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症は、飛沫感染と接触感染により感染します。新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「咳エチケット」です。

【手洗い】

ドアノブや電車のつり革など、様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着する可能性があります。

外出先から帰宅した時や調理の前後、食事前などこまめに石けんで手を洗いましょう。洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしましょう。

【咳エチケット】

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスが含まれているかもしれません。咳などの症状がある人は、マスクを着用し、マスクがない時は、ティッシュ・ハンカチ、袖を使って口や鼻を覆いましょう。

【参考】感染予防のために手洗い、咳エチケットをお願いします。(健康推進課)

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1582436142072/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2020年第8週(2月17日～2月23日)